

様式第8号

事業報告書

令和8年 5月29日

石巻市（施設名 石巻市かなんパークゴルフ場）			
法人・団体名	有限会社ふれあいパーク		
代表者名	代表取締役 齋藤正敏	設立年月日	平成16年12月24日
所在地	宮城県石巻市北村字金堂一12		
電話番号	0225-72-2933	FAX番号	0225-72-2933
E-mail	Kanan.pg@marble.ocn.ne.jp		

現在運営している類似施設	所在地	主な業務内容	管理運営期間
石巻市桃生植立山公園パークゴルフ場	石巻市桃生町中津山字外八木214番地	施設管理運営業務	自令和 6年4月 1日 至令和 11年3月31日
			自 年 月 日 至 年 月 日

指標名		単位	目標値	実績値
活動指標	年間利用者数	人	31,900	27,525
成果指標	利用者満足度	%	85	87

管理業務に関する内容 (別紙可)

1 施設の管理運営状況

○受付業務

- ・ 受付、現金授受管理、回数券の販売、道具の貸し出し、利用者章の貸与
施設衛生管理業務

○施設管理業務

- ・ 芝管理（除草、施肥、目土、防除、病虫害駆除、散水、追蒔き）バンカー整地、杭・立木の維持、防球ネット整備、管理地ごみ拾い、その他施設整備の点検維持、施設周辺の環境整備

*詳細は別紙 1 参照

2 施設の現状に対する認識及び今後の在り方（課題とその解決策）

*別紙 2 参照

3 施設運営について

(1) 年間の管理運営実績

事業実施報告書（別紙1）、収支決算書（別紙2）、事業実施決算書（別紙3）
のとおり。

(2) 開館日数・休館日数

開館日数：284日

休館日数：81日

(3) 施設利用者数

施設利用者：27,525人

(4) 利用者に対するサービス向上のための方策

利用者の生の声を聴き取ることにより、そのニーズを把握しサービス向上への取り組みに反映させるとともに、運営全般について自己評価を行い、利用者へのサービス向上に積極的に取り組んだ。

*別紙 3 参照

(5) 利用者ニーズの把握やその実現策

利用者のニーズをアンケートなどで調査収集し、改善できることは迅速に対応しサービスの向上を図った。

【事例】①コースのフェアウェイを少し短くして欲しい →適時刈込作業を実施した。

②駐車場から休憩所まで勾配がきついため坂の下(休憩所付近)に駐車したい。

→休憩所付近の駐車スペースは障害者及び足の不自由な方を優先として
いる事を伝え理解をいただいた。

③コース会員月例会以外にも大会を開催して欲しい。

→事業計画を立て6月より毎月開催した。

*別紙 4 参照

4 施設管理について

(1) 施設の適正な維持管理の方策

*別紙 1 参照

<施設の管理業務のうち第三者に行わせた業務>

①施設修繕工事

②施設定期清掃業務

③施設警備業務

(2) 地域社会に対する貢献

本施設は日本パークゴルフ協会の公認コースとなっており、地域又は市民にパークゴルフを通して、スポーツ活動を楽しみながら、一緒に運動する仲間づくりやふれあいの場を提供し、市民の体力向上や健康増進を図っている。

<主な連携先について>

①石巻市かなんパークゴルフ協会との連携・協力(イベント開催時の協力等)

②宮城県パークゴルフ協会連合会との連携・協力

③県北地域公認コース管理者協議会との連携

④地元企業・商工会との連携(資材仕入等の協力・共催イベントの協力)

⑤石巻市教育委員会河南公民館との連携・協力

(分館対抗パークゴルフ大会等、地区活動イベント開催時の協力)

(3) 経費節減のための方策

*別紙 5 参照

(4) 組織及び人員配置並びに従業員の雇用状況及び勤務体制

*別紙 6-1 6-2 参照

(5) 従業員の研修実績

『自主研修』職務に関する知識・技能の向上に係る研究活動

『職場内研修』安全教育研修（1回）、防災訓練（1回）

サービス応対研修（週1回）

『職場外研修』防災研修、安全衛生教育研修、指導員研修

(6) 法令遵守

当社が保有する個人情報の重要性を充分認識し、個人情報に関する法律に準じ、本社独自の個人情報保護方針を定め、個人情報の適正な取り扱いを行った。

*別紙 7 参照

5 その他

(1) 防犯・防災・安全管理の体制や対応

*別紙 8-1 参照

(2) 災害等の非常時の体制や対応

*別紙 8-2 参照

(3) 情報公開を行うための措置について

情報公開内容については、個人情報保護法関連法令を遵守し、個人情報の保護に関する法律及び当社情報公開規定等に基づき情報公開を行います。

なお、当社での判断が難しい案件については、石巻市と協議します。

(4) 特記事項

特になし

※集会施設等については、3(4)、4(2)、4(3)及び4(5)の記載は不要です。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男女ペアPG大会	自主事業 パークゴルフを通じ参加者の交流を深め、健康増進・基礎体力作りを目的とする。 2人1ペアで36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数80組160名)	時期：令和7年7月
ピンクリボン啓発PG大会	自主事業 パークゴルフを通じ参加者の交流を深め、健康増進・基礎体力作りを目的とする。 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数95人)	時期：令和7年10月
KANANOPEN PG大会	自主事業 パークゴルフを通じ参加者の交流を深め、健康増進・基礎体力作りを目的とする。 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数98人)	時期：令和7年11月
石巻市長杯PG大会	自主事業 東北交流大会開催記念として、市民同士の親睦・交流を深め、パークゴルフのよりいっそうの普及促進を目的とする。36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数160人)	時期：令和7年11月
第16回かなんクラブ選手権PG大会	自主事業 パークゴルフを通じ参加者の交流を深め、健康増進・基礎体力作りを目的とする。 1チーム4人の合計点数にて競技を行う (参加人数43組172名)	時期：令和7年12月

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
第9回防災メモリアル PG大会	自主事業 パークゴルフを通じ参加者の交流を深め、健康増進・ 基礎体力作りを目的とする 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数180名)	時期：令和8年3月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ル ールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数78人)	時期：令和7年4月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ル ールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数56人)	時期：令和7年5月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ル ールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数68人)	時期：令和7年6月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ル ールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数36人)	時期：令和7年7月

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数43人)	時期：令和7年8月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数66人)	時期：令和7年9月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数63人)	時期： 令和7年10月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数65人)	時期： 令和7年11月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (悪天候のため中止)	時期： 令和7年12月

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数84人)	時期：令和8年1月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数94人)	時期：令和8年2月
コース会員月例会	自主事業 コース会員の親睦とパークゴルフの技術の向上、ルールの再確認等を目的とするパークゴルフ大会 36ホールの合計点数にて競技を行う (参加人数78人)	時期：令和8年3月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。(参加人数46人)	時期：令和7年6月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。(参加人数51人)	時期：令和7年7月

注意

- 1 年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。(参加人数78人)	時期：令和7年8月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。(参加人数63人)	時期：令和7年9月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。(参加人数73人)	時期：令和7年10月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。(参加人数86人)	時期： 令和7年11月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。(参加人数120人)	時期： 令和7年12月

- 1 1年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。
- 2 年度ごとに作成してください。

(別紙1)

事業実施報告書（令和7年度）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ 「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。（悪天候のため中止）	時期：令和8年1月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ 「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。（参加人数103人）	時期：令和8年2月
わいわいコンペ	自主事業 初心者でも参加しやすいようゲーム性を取り入れ 「うまさ」より「楽しさ」を重視した参加者同士の交流を促進しパークゴルフへの普及を図ることを目的とする。（参加人数144人）	時期：令和8年3月
初心者講習会	自主事業 初心者に対しての指導・講習 基礎的なルール・マナーの指導を行う （パークゴルフ未経験者を対象）	時期：適時

1 1年間（年度中途から管理を行っている場合は、その中途の日から年度末まで）の実施事業を記入してください。

2 年度ごとに作成してください。

(別紙2)

令和7年度(石巻市かなんパークゴルフ場)の管理運営に関する収支決算書

団体名: 有限会社ふれあいパーク

(単位: 円)

項目	金額	内訳	備考
指定管理料	14,960,000	石巻市より 14,960,000	
利用料金	8,986,730	利用料金 7,874,850 用具貸出料金 151,880 回数券販売・パスポート販売 960,000	
その他	4,103,081	物品販売収入 1,937,530 事業実施収入 1,518,900 会員登録料・その他収入 646,651	
収入合計 ①	28,049,811		
人件費	15,098,096	給与手当等 11,380,523 社会保険・労働保険料等 3,717,573	
事務費	622,017	企画宣伝費 264,880 事務用消耗品 357,137	レンタル用品費
事業費	3,520,559	事業実施支出 1,567,849 仕入 1,952,710	
管理費	8,716,319	資材費 1,633,402 機械修繕・機械リース費等 919,812 施設修繕・備品 576,370 施設管理費等 3,007,414 経営管理費等 2,579,321	消耗品費、その他 公課費
支出合計 ②	27,956,991		
収支 ①-②	92,820		

注意

- 1 年間(年度中途から管理を行った場合は、その中途の日から年度末まで)の収支を記入してください。
- 2 年度毎に作成してください。

(別紙 8)

令和 7 年度自主事業実施決算書

団体名： 有限会社ふれあいパーク

(単位：円)

事業名 (イベント区分)	事業実施決算								
	応募人数	収入①			支出②				収支 ①－②
		参加費	その他	計	施設使用 料	参加費及び 景品	その他	計	
コース会員月例会	731	4,400	0	292,400	292,400	22,327	0	314,727	△ 22,327
わいわいコンペ	764	900	0	76,400	0	97,413	0	97,413	△ 21,013
その他イベント	656	17,500		1,442,500	282,000	892,909	273,200	1,448,109	△ 5,609
合計	2,151	22,800	0	1,811,300	574,400	1,012,649	273,200	1,860,249	△ 48,949

注意 自主事業を行っている場合は、指定管理業務と分けて別途作成してください。

石巻市かなんパークゴルフ場
指定管理者事業報告書
[事業報告書別紙添付内容]

別紙1	施設の管理運営状況
別紙2	施設の現状に対する認識及びあり方
別紙3	利用者等に対するサービス向上のための方策
別紙4	利用者等の要望の把握及び実現策
別紙5	経費節減のための方策
別紙6-1 別紙6-2	施設管理について 組織図
別紙7	個人情報の保護の措置について
別紙8-1 別紙8-2	緊急時対策について その他、緊急時の対応

【令和7年度管理運営状況】

令和7年度における石巻市かなんパークゴルフ場管理運営状況は、昨今の夏の高温異常気象による利用者の体調不良が増加し、課題となっておりました。屋外対策として日よけテントを設置し、直射日光を遮る工夫を行い、屋内休憩所には新たにエアコンの設置をし、より快適に過ごすことができる環境を提供致しました。これにより以前に比べ体調不良の件数が減少となり、利用者の満足度は向上し、長時間滞在しても快適に過ごすことができる環境を整えました。常に安心・安全を念頭に置き利用者の健康促進と交流の場を提供することを重点に据えた運営に取り組みました。

石巻市かなんパークゴルフ場において、芝の質は、利用者満足度に大きく影響します。生育状況を日々確認し、刈込みや薬剤散布等を行い、美しいコースを維持するための努力を惜しまず実施致しました。常に安定の状態を整備することで、より快適なパークゴルフ体験を提供することが出来ました。

当社は、石巻市かなんパークゴルフ場の指定管理者として、すべての利用者に平等で安全・安心して利用していただける施設管理運営を実施しております。

(ア) 受付業務

- ① 施設利用者受付業務
- ② 利用料金の徴収及び利用料金の減免事務
- ③ 用具の貸出及び管理業務
- ④ 利用人員集計及び利用料金の集計管理業務
- ⑤ 問合わせ対応
- ⑥ その他受付に必要な業務

(イ) 施設管理業務

- ① 施設維持管理業務
- ② 管理棟及び管理地内の維持管理及び美化
- ③ 施設内設備の維持管理及び修繕
- ④ 施設内設備の増設及び製作

(ウ) その他業務

- ① 指導・講習
- ② 自主事業企画・運営業務（パークゴルフ大会の開催等）
- ③ 各団体に対する協力支援
- ④ 宣伝業務（ホームページ等作成）
- ⑤ 物品販売業務（パークゴルフ用品他の販売）

【施設の現状に対する認識及び今後のあり方】**＜施設の現状に対する認識＞**

石巻市かなんパークゴルフ場は、開場から20年が経過いたしました。この20年で県内及び東北各地にパークゴルフ場がオープンし利用者が分散しているという現状がありますが、石巻市かなんパークゴルフ場では、これまで培ってまいりました経験とエビデンスを活かしコース管理の良さやコースアンジュレーションの面白さを軸に他施設との差別化を図り安定した入場者を確保している施設であります。太平洋沿岸部という立地により、東北地方では比較的積雪量の少ないことから、通年営業を実施し、冬期間は県内各地、東北各県からも来場をいただいております、交流人口の増加を担う施設であると考えます。

生涯学習や地域コミュニケーション、企業の福利厚生の中としての活用も増加し、分館事業や婦人会活動、子どもカレッジ、企業パークゴルフ大会など様々な分野の皆様に利用を戴いております。

地域の高齢者の健康維持、健康増進に大きな役割を果たしている施設であると考えます。単に運動する場所というより、身体・認知・社会参加を同時に支える場になっております。

身体面では、歩行・スイング・姿勢保持といった比較的軽い全身運動を持続的に行えるため、筋力低下やフレイル予防に適しています、特に「毎日数千歩歩く習慣」が自然に出来ることが大きいと思われれます。

次に認知機能への影響ですが、スコア計算、コース戦略、仲間との会話などが脳への刺激となり、認知症等への予防に繋がると考えます。

社会参加としては、震災後は特に『新たなコミュニティー形成及び交流の場』として活用されております、高齢者や定年後に人間関係が途切れがちな方が定期的に外出する理由となっており、非常に重要で貴重な施設であると考えます。

近年の猛暑に対するコース管理及び施設運営はより一層難しい状況ではありますが、休憩所にはエアコンが設置され利用者には大変喜んで戴いております、運営面でも熱中症に対する最高の予防策の一つとして活用することが出来、クーリングシェルターとしてご利用戴ける施設であります。しかしながら、コース数が4コースで6コースが主流となっている中、利用者目線からは不利な状況であると考えられます。

当社として、石巻市かなんパークゴルフ場における施設の現状に対する認識は以上となります。

〈今後のあり方〉

- 1 近隣に類似施設がオープンし分散化による利用者減少は確実である中、先ずは石巻市民の愛好者増加を目的としたイベントや事業を速やかに実施し、パークゴルフの魅力を発信する事が必要であり、新たな利用者の集客施策の検討が必要であると考えます。
- 2 施設の経過年数による修繕・維持管理費は、近年の物価上昇、燃料費高騰など資材関係の値上がりが続いており、今年に入ってから資材の在庫不足により確保する事も困難な資材が発生してまいりました。利用者の安全と利便性確保を第一に計画的・効率的な維持管理が必要ですが、当初計画を大幅に変更せざるおえない状況となっております。これまでの経験を活かし状況に応じて対応していく必要があると考えます。
- 3 パークゴルフ場の魅力再生を目指し、新しい取り組みを積極的に行います。SNSやHPを活用した情報発信を充実させることで若年層や観光客へのアピールを強化します。
- 4 メタボ予防、ストレス解消等、健康な体作りに役立つ運動としてのパークゴルフ推進のプログラムを設け、実施していく事が必要である。
- 5 今後も平等利用の確保を重点に置き施設運営する必要がある。
- 6 これまで以上の管理を確実に実行し、類似施設との差別化をしっかりと図り、充実した自主事業の展開を迅速に実施することが必要である。
- 7 コース増設を行い、管理運営両面を安定して実施する必要がある。
- 8 従業員教育の重要性についても強化いたします。サービス向上のため、従業員一人ひとりがお客様とのコミュニケーションを大切にし、質の高いサービスを提供できるよう努めます。
- 9 近年の異常気象に対応すべく、施設の点検や修繕を確実に実行する共に、各種情報を一早く確認し利用者へ周知するなどして、予防措置等も講じていく必要があると考えます。
- 10 最低賃金の上昇や人手不足に対応する為に、今後は券売機等の設置も検討していく必要があると考えます。

2 利用者等に対するサービス向上のための方策

当社は、利用者の生の声を聴き取ることにより、そのニーズを把握しサービス向上への取り組みに反映させるとともに、運営全般について自己評価を行い、利用者へのサービス向上に積極的に取り組んでいます。

また、ニーズの多様化に対してスタッフ一人ひとりの力量を高め新たなニーズへの対応能力を組織的に備える為、週1回のスタッフミーティングを実施しています。

<ヒト>

- ① 態度・言葉遣い・服装：利用者に対する積極的な「声かけ」や「挨拶」など「待ち」の姿勢から「攻め」の姿勢への意識改革
- ② 能力・資格：より良いサービスを提供するための資格取得とスキルアップ
- ③ コミュニケーション：指定管理者と施設利用者の利用者懇談会の設置
(石巻市桃生PG協会及び各種団体や中・高等学校との懇談を実施)
：アンケート調査の実施
- ④ 連携：県北施設管理者連絡協議会との情報交換

<モノ>

- ① 快適性・利便性：施設の建物・設備・備品等の充実
- ② 安全性：日常の設備維持管理・保全業務・巡回の強化

<コト>

- ① 情報発信の強化：積極的な広報展開のためホームページやSNSを活用し最新の情報提供
- ② 自主事業：自主事業の実施

当社は、定期的なアンケート調査を行い、利用者の声をしっかりと受け止め、サービスの改善に努めてまいります。

3 利用者等の要望の把握及び実現策

当社では、利用者の生の声を聴き取ることにより、そのニーズを把握しサービス向上への取り組みに反映させるとともに、運営全般について自己評価を行い、利用者へのサービス向上に積極的に取り組む

〈利用者ニーズの把握の方法〉

- ① 指定管理者と施設利用者の利用者懇談会の設置（石巻市かなんPG協会他）
- ② 利用者アンケートの実施（年2回の実施）
- ③ 県北施設管理者連絡協議会との情報交換

〈実現策〉

- ① 予算執行を伴わない改善に関しては、意見・要望に対する回答・対処を分かりやすく明示し、できるだけ迅速に改善する
- ② 予算執行を伴う改善に関しては、石巻市と協議の上で、意見・要望に対する回答・対処を分かりやすく明示し、できるだけ迅速に対応する

具体的な要望及びご意見、それに対する対応（アンケート調査に基づく）

営業中流している音楽のバリエーションを増やしてほしい。

◇幅広い年代層のBGMを選曲し流している。

休憩所に食堂が欲しい。

◇令和8年9月より地元企業による営業を開始。

コース内各ホールに休憩のためのベンチがあるといい。

◇コース内渋滞しそうなホールの各所に配置しました。

利用者サービス向上の為、満足度把握とともに利用者の多種多様な要望やニーズを把握しました。利用者と直接コミュニケーションを取ることを重視しており丁寧な対応を心がけ利用者がより楽しく快適に過ごせる施設づくりに取り組みました。

4 経費節減のための方策

民間の能力を活用することにより利用者サービスの向上を図るとともに、いかに効率的な維持管理を行うかを重点におき、施設・設備のライフサイクルコストを考慮に入れて長期修繕計画を作成することにより経費削減を行います。

<ヒト>

- ① マルチタスク化（兼務化）による人件費の削減
- ② ローテーション・シフト制による効率的な人員配置による人件費の削減

<モノ>

- ① 省エネタイプの照明器具への取替えによる経費削減
- ② こまめな消灯による無駄な電力消費の削減
- ③ 施設内ゴミの持ち帰りによる、ゴミ処理費用の削減
- ④ 剪定枝等の廃棄物のリサイクルによるコスト削減
- ⑤ 資材等の安価な仕入先・購入先の選択によるコスト削減
- ⑥ 仕入・購入ルートの一元化によるコスト削減

<ソト>

- ① 一部委託業務の内製化によるコスト削減
- ② 協会やボランティアの活用による人件費削減

無駄な経費は削減するのは当然であるが、施設管理のコストを下げることで提供する事業内容の質が低下し集客数減少となるケースがあるので、サービス向上とコスト削減のバランスを見ながら取り組む必要がある。

経費節減実施内容

- ① 勤務体制の見直し及び個人のスキルアップ
- ② 節水、節電の実施及びスタッフの意識改革
- ③ 管理用資材の購入先の選定
- ④ 地元企業との連携

その他にも、施設の機器や設備の定期保守を行うことで、故障や修理費用を未然に防ぎ、維持費用の低減に努めました。さらに、余分な在庫を抱えないよう必要な品目を的確に調査し、在庫管理を徹底しています。

【施設管理について】**1. 組織又は人員の体制及び従業員の雇用計画（指揮命令系統が分かる組織図を含む。）**

当社は、業務責任者を明確に位置づけ、効率的かつ合理的な管理運営組織を構築します。総括責任者が石巻市かなんパークゴルフ場の執行責任者となり、その下に施設管理部責任者・施設運営部責任者を配し、それぞれが責任を持つ体制とし、指揮命令系統の一元化と明確な責任体制を確立します。

① 職員の配置計画について**＜石巻市かなんパークゴルフ場の特性を考慮した管理運営体制の構築＞**

石巻市かなんパークゴルフ場の管理運営体制は、「施設の設置目的」を達成するために、施設及び管理運営に関わる各要素 人・物・予算・機能・活動・手続き等を有機的に結合させて構築します。

また、通常業務の実施体制の充実を図るほか、災害時等に利用者の安全確保、被災状況の把握及び対応復旧等に迅速かつ適切に対応することのできる職員配置体制を確立します。

＜経営的視点に立った管理運営体制の構築＞

石巻市かなんパークゴルフ場における利用者のニーズは常に変化しております。的確に管理運営を行っていくためには、これら基礎的データが常に最新の状態で整理され、利用されやすいように管理されていなければなりません。

当社では、最小の組織で最大の効果を上げるために、情報一元化・共有化を図る管理運営の効率化・高度化に努めています。

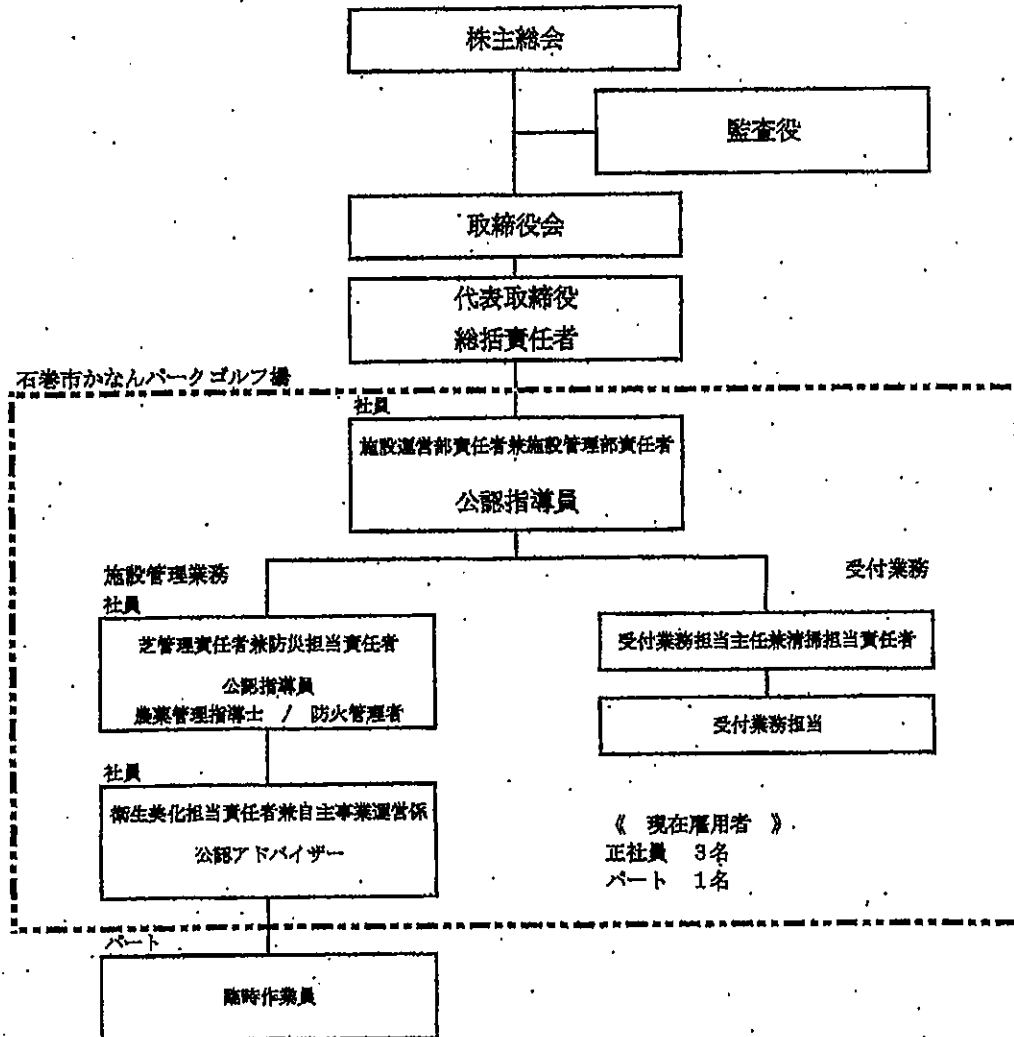
また、資金、人材、技術・情報、設備等を有効に活用し管理目標を具体的に達成するための実行計画を策定するとともに、石巻市かなんパークゴルフ場に必要な人材の適正配置、能力開発、業績評価、労務環境や安全衛生管理など、総合的な管理指導能力を高めています。

② 実施計画

組織及び事務分掌を定め、職員の配置と任務分担を明確化するとともに、事務実施における指揮命令系統の一元化と責任所在の明確化を図り、効率的な管理運営が可能な組織を実現します。

* 組織図は別紙6-2 参照

有限会社ふれあいパーク組織図



《 有限会社ふれあいパーク雇用計画 》

当社は、地元雇用の促進と安定のため、関係機関と連携をとりながら、地元就職・定着促進を図り地域経済に貢献をする。

現在雇用者5名については、今後も継続雇用とする。

臨時作業員（パート）に関しても、地元雇用に積極的に行う。

《 有限会社ふれあいパーク取得資格 》

普通自動車運転免許

NPGA(日本パークゴルフ協会) 公認指導員 2名

NPGA(日本パークゴルフ協会) 公認アドバイザー 2名

農業管理指導士 農業士第 号 1名

刈払機取扱作業員 第60条-2項 2名

危険物取扱者 乙種 第4類 号 1名

フォークリフト運転作業員 安第 号 1名

防火管理者 第 号 1名

芝管理技術者 3級 1名

普通救命講習終了者 5名

【個人情報の保護の措置について】

当社が保有する個人情報の重要性を充分認識し、石巻市個人情報保護条例に準じ、本社独自の個人情報保護方針を定め、次のとおり個人情報の適正な取り扱いを行います。

(ア) 個人情報保護への対応

当社では、「個人情報保護方針」を定めて、施設の事務所に掲げ、利用者の方へ周知を図っていきます。また管理責任者及び管理担当者置き、個人情報の記録された媒体等については事務所内の施錠できる保管庫等で保管するなど、取り扱いの厳正化に留意します。

(イ) 個人情報保護方針の策定**1、適正管理**

①当社は、個人情報を正確かつ最新の内容に保つよう努めます。

②当社は、個人情報の紛失、漏えい、破壊、改ざん等を防止するため、適切な安全管理対策を行うとともに、必要な是正措置を講じます。

2、利用目的の明示

当社は、個人情報の入手にあたり、適法かつ公正な手段によってこれを行い、個人情報の利用目的等の必要事項について取得時に明示します。

3、利用目的の遵守

①当社は、利用目的の範囲内で個人情報を利用します。

②当社は、利用目的の範囲を超えて個人情報を利用する場合には、ご本人にその旨を事前に通知し、ご意向を確認させていただきます。

4、個人情報の第三者への提供の禁止

当社は、保有する個人情報を第三者へ提供することを、禁止します。

5、個人情報の開示訂正等

当社は、保有する個人情報の開示、訂正、利用停止等の求めに対し、本人確認のうえ、合理的範囲内で速やかに対応いたします。

6、職員の意識啓発

当社は、個人情報を保護するとともに、公正で信頼できる管理運営を行うため、職員の意識啓発に努めます。

(ウ) 適正な個人情報管理を維持・継続する取り組みについて

関係法令及び規程等を遵守し、運用していくのは職員であることから、年1回定期的な研修を実施し、その周知及び徹底を図り、個人情報の適切な取り扱いを促進します。

このように当社では個人情報の有用性に配慮しながら、個人の権利利益を保護することを旨として、職務上知り得た個人情報をみだりに他人に知らせたり、別の業務に使用したり、不当な目的に使用しないよう慎重に取り扱います。

【緊急時対策について】

1 防犯、防災の対応

利用者の安全対策・緊急事態への対応

石巻市桃生植立山公園の安全対策として、日常的な管理体制の充実と衛生管理の徹底が重要となります。当社では、園内での事故の防止、緊急事態への対応方法など高度な日常安全管理の充実を推し進めます。

多様な利用形態に対する事故の防止等について

事故の未然防止のため、利用規則の浸透に加え従業員の能力アップを図り、安全確保における万全な体制を構築します。

1 利用規則の明示と適切な案内による情報

- ① 利用者の目に付きやすい場所に利用規則を明確に掲示し、利用上の注意を呼びかけます。
- ② 利用者に対して、初回利用時は受付案内を行うなど、安全対策に万全を期します。
- ③ 利用規則の表示にあたっては、子供向け、英語など多様な利用者を踏まえて行う事とします。

2 安全マニュアルの整備及び職員研修計画

定期的に研修を実施し、事故の危険性を常に念頭に置き日々の業務に就くことで、緊急事態に遭遇した際、迅速かつ正確な行動を取る事が出来ます。各ケースにおける適切な対処方法等についてのマニュアルを整備するとともに定期的に訓練を実施し、安全管理の強化を図ります。

- ① 従業員は、毎日必ず施設営業の前に、安全管理マニュアルに基づき施設内チェックを行います。
- ② 急病人等緊急時のフォローチャートを作成し、事務所に掲示します。
- ③ 災害発生時の訓練を定期的に行い、消防訓練、避難誘導、救急措置、運搬方法、連絡体制の確認を全従業員が熟知します。
- ④ 危険箇所は予めマニュアルで指摘し、職員に認知させ事故を未然に防止します。

3. 消防署及び病院との連携

消防署については防災訓練や講習会の実施、病院については安全教育研修などの協力をお願いするとともに、周辺にある総合病院との連携を強化し、緊急救急体制の強化・充実を図ります。

【緊急時対策について】**2 その他、緊急時の対応****利用者の安全対策・緊急事態への対応****(ア) リスク管理体制**

当社では、災害が発生したり、そのおそれがある時に、被災予防や災害拡大防止の迅速で実効性のある措置を講じるため、防災応急マニュアルを作成し、これに基づいて、利用者・地域住民の安全確保と施設の保全を円滑に行います。

- ① 防火管理者を選任し、自衛消防組織を結成し、防火・防災に努めます。
- ② 自然災害や不測の事態に備え、日頃から消防署や警察署と密接な連携をとるとともに、緊急時連絡体制を整備し、緊急時には迅速に職員や市と連絡できる体制を整えておきます。
- ③ 避難経路の確認や消火設備の点検を適時、適切に実施するとともに、年2回消火及び避難訓練を実施します。
- ④ 施設内の点検を日頃から実施し、転倒やけがの発生の防止に努めます。
- ⑤ 防災に関する関係法令等の職員の習熟を図り、リスク管理意識の高揚に努めます。

(イ) 緊急時の対応

- ① 万一事故が発生した場合は、負傷者への対応を第一とし、速やかに関係機関へ連絡を行います。
- ② 自然災害等に際しては、災害ボランティアとの連携を図ります。

(ウ) 不審者等対応計画

当社は施設の管理運営にあたり、施設内での不審者等の異常行動に対応する必要があると認識しております。このため施設間の情報交換、対応協議を随時行い、利用者と職員の安全の確保に努めております。民事介入暴力や行政対象暴力などの犯罪に対して、警察との情報交換や職員研修を行うなど毅然とした態度で臨みます。

利用者からの要望・苦情対応に関する方針

当社が管理する施設が行う事業等において、施設利用者からの提言・苦情等の申し出があった場合、申出者の人権を尊重するとともに、プライバシーを守り、申出人、当社、双方にとって意義のあるものとするために、積極的、かつ迅速・公平に対応します。

具体的には、提言・苦情等対応のための体制として、提言・苦情等対応総責任者を配置します。

「提言・苦情等対応総責任者の職務内容」

- ① 提言・苦情等対応に関する当社としての基本方針・体系の決定及び職員への周知
- ② 提言・苦情等対応に関する職員研修の実施
- ③ 苦情原因の除去・是正及び苦情発生の予防措置に関する方針の決定

利用者からの提言・苦情等の対応は当社全体の責任として真摯に受け止め、問題解決を図り、利用者の声を当社の運営に反映するよう努めます。